

## 「仏教音楽コレクション・A」の紹介—礼拝コンサート

10月1日の定例礼拝後の礼拝コンサートで、聖歌隊により、相愛大学図書館所蔵1918年ハワイ別院版『らいさん』から山田耕筰作品8曲の演奏が行われた。『らいさん』は山田耕筰が仏教と関わった最初の成果である。日本国内でも「らいさん刊行会」他によって版を改めて出版された。本学図書館は、先年、富山県高岡市の飛鳥寛栗氏から同氏所蔵の「仏教音楽コレクション・A」の寄贈を受けた。このコレクションは西洋音楽の影響を受けて作られた仏教音楽の楽譜、音源その他からなる。『日本仏教洋楽

資料年表』（飛鳥寛栗編 2008年 法蔵館）のもとになったものであり、『らいさん』についても複数の版を確認することができる。今回、宗教部・図書館・総合研究センターの協力で、資料の一端の紹介を行うことができた。なお、演奏会実行に当たっては、山田健司（音楽学部教授）、松本直祐樹（音楽学部准教授）、西田佳代（聖歌隊コーチ）の各氏ほか多くの方々のご協力を頂いた。なお、浄土真宗本願寺派総合研究所と協力し「仏教音楽コレクション・A」の目録を作成中である。



## 特別演奏会助成

「4人のピアニストによる  
無限の響き  
～1台2手から2台8手まで～」

音楽学部教授 山本英二

平成26年度相愛大学特別演奏会助成を受け  
開催した演奏会報告。

《日時》平成27年3月13日(金) 19:00 開演

《会場》兵庫県立芸術文化センター

神戸女学院小ホール

《入場料》一般：3,000円 学生：1,000円

《演奏者》山本英二(相愛大学教授)

長谷川美穂子(相愛大学非常勤講師)

井上麻紀(相愛大学専任講師)

釈迦郡洋介(相愛大学非常勤講師)

《演奏曲目》

F. Chopin: Valse No.2 As dur Op.34-1 「Grande  
Valse Brillante」

A. Scriabin: Sonate-Fantasie Nr.2 Op.19

山本英二

W. A. Mozart: Sonate B dur K. 358

Primo 井上麻紀

Seconde 山本英二

S. Rachmaninoff: Valse & Romance for 6 hands

I 井上麻紀

II 山本英二

III 釈迦郡洋介

M. Ravel: La Valse

I 井上麻紀

II 長谷川美穂子

A. Rosenblatt: Carmen Fantasy-On themes from  
the opera by Georges Bizet

I 釈迦郡洋介

II 山本英二

F. Smetana: Sonata in One Movement

I Primo 井上麻紀

Secondo 釈迦郡洋介

II Primo 長谷川美穂子

Secondo 山本英二

(アンコール)

A. Lavignac: Galop-March

Prima 長谷川美穂子

Seconda 釈迦郡洋介

Terza 山本英二

Quarta 井上麻紀

《入場者》155名(学生：41名 一般：28名  
招待者：86名)

《演奏会報告》

演奏会前半は1台のピアノをステージに据え、ソロ作品(1台2手)ショパンの「華麗なるワルツ」Op.34-1、そして、ショパンの影響を多大に受けた没後100年を迎えたスクリャービンのソナタを演奏。次に演奏者が2人(1台4手)で、モーツァルトの連弾曲を披露。

次に1台のピアノを3人で演奏する1台6手の作品ラフマニノフの6手の為のワルツ&ロマンスを演奏。それぞれが時代も作風も違う中どう弾きわけていくかりハーサルの時から大変であった。また、日頃1人での演奏が中心の為どう2人・3人が手・腕・身体をうまく使って演奏をしていくか苦勞した。休憩をはさんで、後半は2台のピアノを用意。フランス印象派の作曲家ラヴェルのラ・ヴァルスとロシアの作曲家でジャズ風の作品も多いローゼンブラットのビゼーのカルメンの主題によるファンタジーを演奏。作風が全く違う2曲を2台4手で演奏し前半とはまた違った雰囲気であった。

最後に2台のピアノをそれぞれ2人ずつ(計4人)で演奏する2台8手の作品スメタナのソナタを演奏した。2台8手のオリジナル作品は非常に少なく演奏曲を選ぶ時点から苦勞した。

アンコールとして1台のピアノを4人で演奏するラヴィニャックのギャロップマーチで幕を閉じた。

#### 《研究成果》

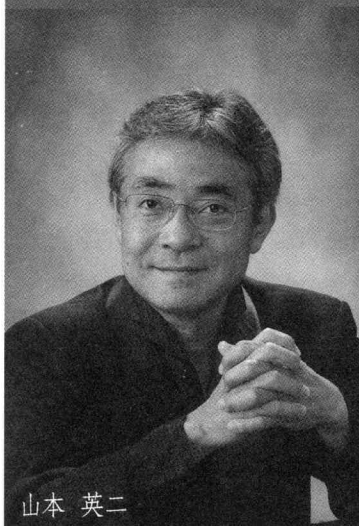
今回の演奏会はソロ（1台2手）から、1台4手、1台6手、2台4手、2台8手の作品を演奏し、一人増えるごとに、また1台増えるごとの音の広がりや、音の厚みを演奏者のみならず、聴衆の皆様感じていただけるような演奏会を目的としていた。

その成果をはかる為当日の入場者にアンケートを実施した。

1人・1台増えるごとの音の広がりを感じて

いただけたかどうかであったが回答者の9割以上の方々に音の広がりを感じていただいた結果になった。演奏者にとって、今回のアンケート結果は一定の研究成果はあげられたのではないかと思う。またアンケートの中には、「日頃あまりない演奏形態の曲が多く聞けて楽しかった。」「アンコールの1台8手は非常に愉快であった」などの自由記述もいただき、ピアノ（音楽）の素晴らしさ・楽しさを感じていただき、音楽を愛する方が増えていくことを切に願う。また、こういった演奏会を開いてほしいとの声もあり、今回のような演奏会を今後も企画・演奏していきたい。

相愛大学特別演奏会助成公演



山本 英二



長谷川 美穂子

4人のピアニストによる

## 無限の響き

～1台2手から  
2台8手まで～

## PROGRAM

- 1台2手  
華麗なるワルツ Op. 31-2/F. ショパン
- 1台6手  
6手のための作品 ワルツ、ロマンス  
/S. ラフマニノフ
- 2台4手  
「ガルメン」の主題によるファンタジー  
/A. ローゼンブラット
- 2台8手  
2台8手のためのソナタ ホ短調  
/B. スマタナ  
ほか



紙迦郡 洋介



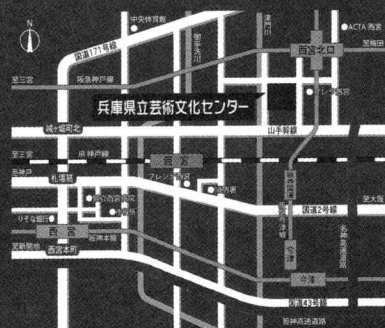
井上 麻紀

2015. 3.13. (金)

19:00 開演 / 18:30 開場

兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール  
兵庫県西宮市高松町2番22号

一般 3000円 / 学生 1000円 (全席自由)

チケット取扱い: 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255  
(10:00～17:00 月曜日 ※祝日の場合は翌日)主催: 無限の響き 演奏会実行委員会  
お問い合わせ先: 090-1159-6432 (山本)※未就学児童のご入場はご遠慮ください。  
※曲目等が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。・阪急「西宮北口」駅南改札口すぐ  
・JR「西宮」駅より徒歩15分(阪急バス7分)